

2006(平成18)

実践事例集

特色ある学校づくりにおける
校長の指導性Ⅱ



大分県小学校教育



は じ め に

大分県小学校長会
会 長 児 玉 元 治

学校教育を取り巻くさまざまな分野から教育改革が叫ばれ、現在改革が進行中です。私たち校長は、教育改革の理念を再確認しながら、様々な教育課題の解決に向けて、強いリーダーシップを発揮し、創意ある教育活動のもと、地域に開かれた学校を目指していかなくてはなりません。今、学校は自主性・自律性が求められており、まさにその学校に合った教育活動を展開し、子どもを中心に据えた「特色ある学校づくり」を進めていくことが求められています。


このような中、大分県小学校長会は「新しい時代を拓き、国際社会を主体的に生きる心豊かな日本人の育成を目指す学校教育の推進」を研究主題に「信頼と協働による特色ある学校づくりにおける校長の指導性」を副主題に掲げて研究を進めてきました。

先の大分県小学校長会研究大会玖珠大会においては、全県下の小学校長が集い「指導と評価の一体化による特色ある学校づくりを進める校長の指導性」の副主題のもと、提案を核として小学校教育における、校長の指導のあり方について協議をし多くの成果を収めました。このように校長一人一人が積み重ねた実践を出し合い協議し、よりよい改善策を見極めることが大切であり、このことが校長の指導力を高めると同時に、校長会としての絆を深めることにつながるものと思います。

研究活動の一つである「特色ある学校づくりにおける校長の指導性Ⅱ」の本実践事例集ができました。学校経営者としての校長が、多年に渡る実践をまとめたものです。大分県小学校長会の長い歴史のある研究活動の1ページであり、大分県小学校長会の財産になるものと思います。校長が自校の課題を明確にして、特色ある教育活動を展開することの、意義と成果や課題が記されております。お互いが読み合い、その成果や課題を共有しながら校長一人一人の学校経営の指針としていただきたいと思います。

教育改革期において、特色ある学校づくりにおける校長の指導性が十分発揮され、教職員の指導力が向上し子どもの姿に反映されるならば、生き生きとした活力のある学校になり、ひいては大分県小学校教育の向上につながるものと確信をしています。

終わりにになりましたが、執筆者をはじめ、各郡市の研究活動に対しまして厚く敬意を表します。



目 次

○はじめに	大分県小学校長会長 児 玉 元 治
○郡市の取組	
1. 学校を開き、地域と共にすすめる学校安全体制づくりにおける校長の指導性（中津市）	1
2. 地域の教育資源を活用した開かれた学校づくりと校長の指導性 ～体験活動を通して、心豊かな子どもの育成をめざして～（豊後高田市）	7
3. 国語力の向上をめざす教育課程の工夫と校長の指導性（宇佐市）	13
4. 教職員の資質向上をめざした評価システムにおける校長の指導性（国東市・東国東郡）	19
5. 小規模校の特性を生かし、協働体制を大切にした学校づくり ～自ら考え、意欲的に学ぶ心身共に健康な児童の育成を中心に～（杵築市）	25
6. 極小規模・少人数のよさを生かし、地域や中学校とのつながりを 大切にした学校づくり（速見郡）	31
7. 自分の思いを生き生きと伝える子どもづくり ～人とのよりよき関わりを目指して～（別府市）	37
8. 学校教育目標の具現化 ～組織の活性化を求めて～（大分市）	43
9. 特色ある教育課程の編成と推進（臼杵市）	49
10. 極小規模の課題に取り組む校長の指導性（津久見市）	55
11. 学習力の育成をめざす指導法の工夫と校長の指導性 ～学習活動サポートターの活用を手立てとして～（由布市）	61
12. 国際理解教育の取り組みを通じた学校の特色づくりと校長の指導性（佐伯市）	67
13. 指定研究「国語力向上モデル事業」の取組と校長の指導性（竹田市）	73
14. 小規模校の「たくましい子」をはぐくむ学校経営 ～少人数を生かした活動の工夫を通して～（豊後大野市）	79
15. 極小規模ならではの学校づくりを目指して（日田市）	85
16. 地域の教育力を活用した開かれた学校づくりと校長の指導性（玖珠郡）	91

平成19年度
実践事例集

特色ある学校づくりにおける
校長の指導性Ⅲ

大分県小学校長会



は じ め に

大分県小学校長会
会 長 津 崎 俊 幸

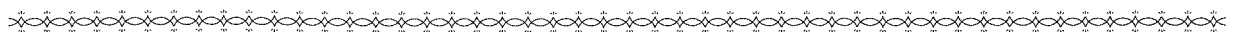
教育基本法の改正を受け、中央教育審議会が「教育課程部会におけるこれまでの審議のまとめ」を公表し、学習指導要領の改訂が目前になりました。その他の学校教育の改革も推進され、児童にたくましく生きる力をさらにはぐくんでいくことが求められています。このような時、校長のリーダーシップのあり方が注目され、校長としての力量が問われています。

大分県小学校長会は、「新しい時代を拓き、国際社会を主体的に生きる心豊かな日本人の育成を目指す小学校教育の推進」を主題として研究を進めてきました。特に校長として何が課題か、どのような点に配慮し、どこに重点を置いて意志決定したかなど校長の指導力の在り方に焦点をしばって研究を深めてきました。校長は、経営者としてさらに魅力ある教育課程を編成、実施、評価、改善し、子どもたちがよく学びよく遊び、心身ともに健やかに育つ特色ある学校づくりに取り組まなければなりません。

今年度大分県小学校長会研究大会佐伯大会では、「地域と自校の課題を見極め、特色ある学校づくりを進める校長の指導性」を副主題として、校長の指導性について協議をしました。様々な改革が進められている状況を的確にとらえ、学校経営の原点に立ち返り自校のかかえる課題を明確にし、課題を解決する校長の指導性を明らかにすることができました。そこには、着実な学校経営の実績を積み重ね、その成果を児童の姿を通して実証する校長の姿が見られました。校長の意欲や力量をしめす大会になりました。大分県小学校長会のスローガン「信念と高い志を持ち、指導力を高め合い、自信と信頼をはぐくむ校長会」に迫る気概と誇りを示す大会でもありました。このように、郡市の研究活動が推進されてきたことに敬意を表します。そして、各郡市校長会の研究の成果の一端である事例を実践事例集に編集できたことに感謝申し上げます。

この実践事例集を通して、事例の成果や課題を自ら学び、信念と高い志を持ち指導力を高めたいと思います。そのことが、教職員の力量をより確かな教師力に高め、学校力を高め、子どもたちの生きる力をはぐくんでいく力になることを確信しています。

終わりにになりましたが、本実践事例集に執筆していただいた校長先生、事例に関わった郡市の校長先生方に厚くお礼申し上げます。



目 次

○はじめに…………… 大分県小学校長会長 津 崎 俊 幸

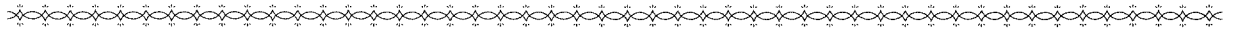
○郡市の取組

- 1 特別支援教育の充実をめざした学校づくりと校長の指導性（中津市）…………… 1
- 2 子どもたちが誇りをもてる 特色ある学校づくりにおける校長の指導性（豊後高田市）…………… 7
- 3 教職員一人一人の資質を生かす校長の指導性
～学校の活性化に向けて教職員が自主的に教育活動にかかわり合うために～（宇佐市）…………… 13
- 4 生徒指導11課題をとおして、一人一人にやる気を起こさせる校長の指導性（国東市・東国東郡）…………… 19
- 5 小規模校の特性を生かした学校の特色づくりと校長の指導性（杵築市）…………… 25
- 6 特色ある学校づくりにおける校長の指導性（速見郡）…………… 31
- 7 幼小連携・交流によるコミュニケーション能力の育成（別府市）…………… 37
- 8 信頼と協働による温かで活気ある学校づくり
～授業改善と気軽に授業を見合う校風づくりをめざして～（大分市）…………… 43
- 9 地域と小規模校の特性を生かした学校経営（臼杵市）…………… 49
- 10 併設小・中学校初年度の円滑な学校運営に果たす校長の役割と指導性
～教職員の意識変革と協働体制づくりを目指して～（津久見市）…………… 55
- 11 教職員一人一人の能力を生かす学校運営に向けた校長の指導性
～「学校経営課題」を明らかにし、組織の活性化をすすめるための
校長のかかわり方～（由布市）…………… 61
- 12 プロジェクト・アドベンチャーによる望ましい人間関係づくりと校長の指導性（佐伯市）…………… 67
- 13 体育研究を軸とした学校経営と校長の指導性（竹田市）…………… 73
- 14 ふるさに学びふるさを愛する感性豊かな子どもの育成と校長の指導性
～「徳田白楊」に学ぶ全校短歌づくりをとおして～（豊後大野市）…………… 79
- 15 地域の特性を生かした小規模校ならではの学校づくり（日田市）…………… 85
- 16 小規模校のよさや地域の特性を生かした開かれた学校づくりを目指して（玖珠郡）…………… 91

平成20年度
実践事例集

活力ある学力づくりにおける
校長の指導性Ⅰ

大分県小学校長会



はじめに

大分県小学校長会
会長 植木 義章

平成20年3月28日に「小学校学習指導要領」が10年ぶりに改訂され、その後6月に移行措置に関する規定等が公布・公示されました。この新学習指導要領を全面実施するまでの期間、現行の学習指導要領によらず、新しい学習指導要領の一部を実施可能とするためには、学校教育法施行規則の一部を改正するとともに、学習指導要領の特例を認める必要があります。これらのことを実施するための省令と告示のことを移行措置と呼んでいます。

今回改訂された新学習指導要領の基本的な考え方は、改正教育基本法等を踏まえたものであり、「生きる力」の理念の継承と充実をはじめ、基礎的・基本的な知識・技能と思考力、判断力、表現力等の育成などに置かれています。

この新学習指導要領への移行を円滑にするために、本年度は、校長として移行措置の基本的な考え方を確認するとともに、新たなる各学校における移行措置期間中の編成について共通理解を図っているところであります。

移行措置の実施に当たっては、各学校がこれまで築いてきた特色ある取組の成果を引き継ぎ、さらに生かしていくことが重要であります。また、校長はじめ全ての教職員が、教育課程についての研修や授業の開発等を通じて力量を高め、その上で、ますます学校の教育力を向上する機会とし、活力ある学校経営が行われていく必要があります。

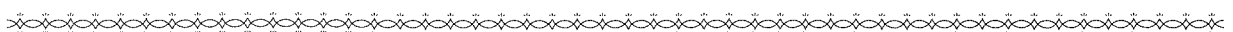
このような教育改革の中、大分県小学校長会は「新しい時代を拓き、心豊かにたくましく生きる日本人の育成を目指す小学校教育の推進」を研究主題として、「信念と高い志を持ち、信頼をつなぐ校長会」をモットーに、県全体の小学校教育の充実・発展のため、現状と将来を見通した研究課題を明確にし、研究を積み重ね、実践交流をする中で、多大な成果をあげてきています。

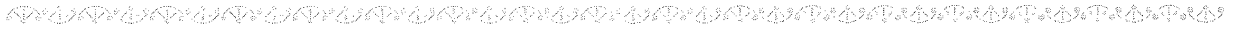
先の大分県小学校長会研究大会竹田大会においては、全県下の小学校長が、日常実践課題を持ち寄り、「課題を見定め、地域の信頼と協働による、特色ある学校づくりを進める校長の指導性」の副主題のもと、18の提案を核として、校長の指導がどこで生き、子どもの姿としてどれだけの成果を生み出すことができたのか、実践を語り合い、よりよい改善策を見定めることに熱意を燃やしたところです。

各郡市にと研究活動を進め、「活力ある学校づくりにおける校長の指導性」とは、どこが実践上改善・充実していたのかを互いに議論し、活力ある学校づくりを生み出した歩みであり、各郡市の共同研究の実践記録として、ここ編集できましたことに感謝申し上げます。

なお、本実践事例集を今後の研鑽資料として十分活用され、信念と高い志を持ち、ますます指導力を高め合う力になることを祈念します。

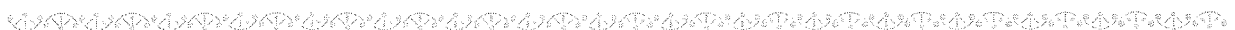
終わりにになりましたが、執筆者をはじめ、各郡市の共同研究にご尽力いただきました皆様に厚く敬意を表します。





目 次

○はじめに	大分県小学校長会長 植 木 義 章	
○郡市の取組		
1 地域とのつながりを大切にし、小規模校のよさを生かした 活気ある学校づくりにおける校長の指導性（中津市）		1
2 教育活動の改善・活性化を図る学校評価の取組（豊後高田市）		7
3 学校評価を活用し、地域に開かれた学校づくりにおける校長の指導性（宇佐市）		13
4 教師力を高め、地域とともに活力ある学校づくりを目指す 校長の指導性（国東市・東国東郡）		19
5 幼小連携・交流による望ましい人間関係づくりと校長の指導性（杵築市）		25
6 市助成公開研における校長の指導性（別府市）		31
7 『活気』と『信頼』に満ちた学校づくりと校長の指導性 ～学校スローガン「巻き起こそう 大在西の“千の風”」 の実現を目指して～（大分市）		37
8 学校評価を生かした学校改善の取り組みにおける校長の指導性（臼杵市）		43
9 極小規模校の特性を生かした学校経営における校長の指導性（津久見市）		49
10 指導法の改善を目指した校内研究の活性化と校長の指導性（由布市）		55
11 活力ある学校づくりにおける校長の指導性 ～「人・地域・体験」をキーワードに活性化～（佐伯市）		61
12 極小規模校における特色ある学校づくりと校長の指導性 ～教職員と保護者・地域の協働体制の確立をとおして～（竹田市）		67
13 教職員の指導力向上と校長の指導性 ～英語活動を中心として～（豊後大野市）		73
14 生きる力をはぐくむ特色ある学校教育の充実を目指して ～小規模校と地域の特性を生かした学校づくり～（日田市）		79
15 極小規模校のよさと地域の特性を生かした開かれた学校づくりを目指して（玖珠郡）		85



平成21年度
実践事例集

活力ある学校づくりにおける
校長の指導性Ⅱ

大分県小学校長会



は じ め に

大分県小学校長会
会 長 手 島 光 徳

新学習指導要領の移行措置1年目が終わろうとしています。平成21年度の教育課程の編成に当たっては、指導時数の増加に伴う時程表の見直しや先行して実施される理数教育・道徳・総則等の変更内容の共通理解など、これまでに経験したことのない作業に多くの時間と労力を費やしました。そして、21年度のスタートに当たっては、移行措置のスムーズな実施に向けて、全連小との連名で文科省からチェックリストが出されたことはまだ記憶に新しいところです。

現在までのところ文科省からは「校長のリーダーシップのもと指導要領改訂の趣旨の理解、変更内容の共有、指導計画の作成により円滑に実施されている」と報告されていますが、ここに来て新型インフルエンザの流行による授業時数確保という大きな課題が出てきました。

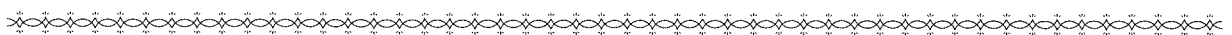
2学期以降、全国的に殆どの学校で過去に例がないほど学級閉鎖、学校閉鎖が行われ、指導時数の確保が大きな問題になってきました。法的には「災害や流行性疾患による学級閉鎖等の不測の事態により当該授業時数を下回った場合、その確保に努力することは当然であるが、下回ったことのみをもって学校教育法施行規則第51条及び別表第1に反するものとはしない」と規定されていますが、少なくとも標準授業時数を確保するために休業日の振り替えや1日の授業枠の拡大等による努力が求められています。

先の大分県小学校長会研究大会宇佐大会では、「確かな学校課題を見据え、かかわり合いを深めながら、夢のある学校経営を目指す校長の指導性」の副主題のもと、各分科会において実践報告をもとに積極的な研究協議が行われました。提案者には、レポート作成に当たって「校長の指導性を明確にした実践事例」を強くお願いし、助言者の指導を仰ぎながら発表資料の修正を図ってきました。大会参加者からは、「自校の学校経営に生かせる内容が多く参考になった」「自校と異なるテーマについて学び、勉強になった」等の感想が寄せられ、本会の活動の重点である研究大会の意義を再確認したところです。

また、校長会の機能の一層の充実と活動の活性化を図る本会の研究活動の一つである実践事例集「活力ある学校づくりにおける校長の指導性Ⅱ」が会員の皆様のご協力により発行することができました。一つ一つの事例には、学校を取り巻く環境や規模は違え、信念と高い志を持って学校経営に向き合う校長の指導性が見える事例が数多く挙げられており、必ずや会員の皆様の明日からの学校経営に役立つものと思います。

ご多用の中、貴重な実践をお寄せいただいた先生方に深く感謝申し上げます。

さて、実践事例集の作成に当たっては、これまで各郡市1事例の計16事例集として編集してきましたが、昨今の学校の統廃合による会員の減少により従来の分担が難しい状況が生まれてきました。そこで、当面の対応として会員数が10名未満の郡市については、隣接する郡市と併合して1事例を交互分担することとし、今年度は14の事例を掲載していることを付しておきます。





目 次

○はじめに	大分県小学校長会長 手 島 光 徳
○郡市の取組	
1 活力ある学校づくりで地域活性化を目指す取組と校長の指導性（中津市）	1
2 研修会や講演会で学んだことを資質の向上や学校経営に生かす取組（豊後高田市）	7
3 地域と協働で進める活力ある学校づくりと校長の指導性 ～地域とつながる教育活動の創造と学校間連携の推進を通して～（宇佐市）	13
4 市助成の公開研究発表会における取組と校長の指導性（別府市）	19
5 活力ある学校づくりにおける校長の指導性（杵築市）	25
6 学校経営の重点目標達成のための取組と校長の指導性（国東市）	31
7 生活の基盤をもとに確かな学力を育む学校組織力の向上と校長の指導性（大分市）	37
8 教師力の向上と校長の指導性 ～『ほめる』をキーワードにした意欲喚起と学校の活性化～（臼杵市）	43
9 学校研究を生かした学力向上の取組における校長の指導性（由布市）	49
10 開かれた学校づくりにおける校長の指導性（佐伯市）	55
11 「協働」と「連携」による活力ある学校づくりと校長の指導性（竹田市）	61
12 活力ある学校づくりにおける校長の指導性 ～キャリア教育を通して～（豊後大野市）	67
13 体験的な学習活動をより多く取り入れた教育課程の工夫と校長の指導性（日田市）	73
14 小中連携を通じた学校づくりと校長の指導性 ～一人一人に豊かな心と基礎学力を育て自信をもつ日出生っ子の育成～（玖珠郡）	79

